

1日も早く10万人のドナー登録を 骨髄バンク1周年記念全国大会

全国協議会 ニュース

発行所
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒130 東京都墨田区
東駒形1-16-7
第1ホークプラザ303号
TEL 03-3625-7307
発行責任者
運営委員長 宮戸征美

郵便振替口座
東京 5-15754
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655



12月12日、東京北の丸の科学技術館サイエンスホールに約三五〇名が参加し、骨髄移植推進財団主催(後援・厚生省、東京都)、全国協議会の協力による「骨髄バンク事業一周年記念全国大会」が開かれました。

参加者は一般参加者やボランティア、医療関係者に加えて、都道府県の地方行政担当者の姿も目立ったのが特徴でした。

大会の進行は全国協議会加盟関東地区四団体の全面支援で、埼玉(案内)・千葉(会場)・東京(レセプション)・神奈川(舞台)の各分担により滞りなく運営された。

大会はまず骨髄移植推進財団の小池欣一理事長の挨拶で始まり、続いて財団顧問の王貞治氏が「エイズは気をつければ防げるが、血液の病気は自分の意志では防ぎようがない。」と骨髄バンクの意義を訴えた。更に全国協議会を代



海部会長



王顧問



小池理事長

表して海部幸世会長が演壇に立ち「これからは世界と手を携える必要がある。」と骨髄バンクの国際的な意義も強調して祝辞を述べた。

講演では財団の中央調整委員会の東海大学医学部の加藤俊一助教授が「骨髄提供とは」と題し、骨髄採取時の事故調査も含めて報告した。それによると日本で行われた一千六百八十八件の骨髄採取で呼吸停止となった重大な事故は二年前の事故一件のみで、その他軽度の血圧低下などの症状が六〇件余りとのことであった。

続いて海部幸世会長が演壇に立ち「これからは世界と手を携える必要がある。」と骨髄バンクの国際的な意義も強調して祝辞を述べた。

講演では財団の中央調整委員会の東海大学医学部の加藤俊一助教授が「骨髄提供とは」と題し、骨髄採取時の事故調査も含めて報告した。それによると日本で行われた一千六百八十八件の骨髄採取で呼吸停止となった重大な事故は二年前の事故一件のみで、その他軽度の血圧低下などの症状が六〇件余りとのことであった。

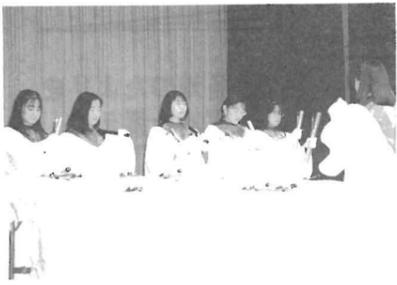
最後に参加者全員で「大会宣言」を採択して全国大会は終了した。そのあと直ちに会場をカフェテリアに移してレセプションが催された。レセプションは当初予定していた数(60名)を大きく上回る一〇〇名以上が参加し、全国から集まった関係者が交流を深めた。



特別発言
力根さん



司会の
近藤さん



大谷・森さんの座長で
パネルディスカッション



地方行政担当者も
目立った参加者

あなたに、 情報のちから。

驚くような事実も、社会を大きく変えるような発明・発見も、そこに心を動かされる人がいなければ、きっと世界の片隅に埋もれていただろう。

語り継ぐ人がいて、形にする人がいて、事実が初めて情報になる。そして遙かな時を超えて出会い、つながり、新たな進化を遂げる。歴史は、情報の物語。私たちは、そこに何を見だし、どのような形にして、次の世代へ語り継いでゆけばいいのだろうか。

NTTグループは電気通信の技術とノウハウをベースに、様々な産業分野に多彩な事業を展開しています。あなたが求める情報のちからを、あなたが求めるシーンに。未来へ語り継ぐべき物語を確実に形にしています。

NTTグループ

シリーズ ドナー登録者の声②

広げて欲しい 受付日と時間

「登録したい。」と思って、仕事の都合でなかなか時間が取れず、血液センターに行ったのは結局、二ヶ月後になってしまいました。特に、受付の曜日を指定されると、動機を持っていてる者としては大変行きにくい状況になります。

土曜日や日曜日を含め、受付の時間を広げることによって、登録して下さる人も、もっと増えていくのではないのでしょうか。場所も特定の所に限る必要はないと思うのです。

福岡県久留米市 山田

血液センターの 充実を望む

定期的成分献血に行くうちに「命は持っている」という一枚のパンフによって骨髄献血に関心をもち、このたびできた公的骨髄バンクに登録させて頂きました。現在は提供者側ですが、いつ周囲の人も含めて白血病などの「特つ」側になるかもしれず、関係皆様の努力に深く感謝しています。

埼玉県大宮市 坂井正行

地元ルームでの 登録受付を

私は福岡県の久留米市に住んでいます。久留米市に献血ルームがありますので、骨髄バンクの登録ができるものと

心からのご寄付を ありがとうございました

11月1日~12月14日まで	八幡屋 中村雅人	218,500
蓮田克子	切手	468
田中真澄	切手	1,080
福岡野幸建築設計事務所	切手	864
匿名	切手	648
岩倉具隆	切手	2,000
浜辺勝美		10,000
岩倉具隆	テレカ	500
原田和博	テレカ	2,000
船橋明廣	テレカ	500
高津照雄		10,000
上妻真理子		10,000
堂本朋一	切手	1,764
阿原一良		10,000
林 実		3,000
小原恵子	切手	620
阿原一良		10,000
楠あき子	切手	496

(順不同 敬称略)



各地のたよりを
写真を添えて
お寄せ下さい。

宮城 宮城に石巻支部発足

今年六月から、ボランティアが集まり、準備をはじめ十一月十五日に宮城骨髄バンク登録推進協議会石巻支部を発足することができました。石巻においても多くの人達に骨髄バンクを理解してもらい、一人でも多くの人に登録していただき、患者を救って欲しいと思いを設立しました。発足式には石巻市長、石巻市議会議長ら来賓のほか、市民約百人が参加し、市長から一行政としてどういう取り組みがあるのか、皆さんと勉



石巻市立市民会館
石巻支部発足式

福島 福島・会津で 「女性だけ」のシンポ

福島県骨髄バンク推進連絡協議会では、リレーシンポとして十一月二十八日に福島市で、また翌二十九日に会津若松市で、「レディス・骨髄バンクシンポジウム・I.N.福島・会津」を開催いたしました。大谷貴子さんと刀根麻理子さんを中心に、ステージの上は「女性だけ」という初めての試みでしたが、女性の持つ和やかな雰囲気、肩が

関東

チャリティーコンサートを 三都県で開く

十一月一日、「にいがた、骨髄バンクを育てる会」の設立総会が開催されました。会長には元新潟日報社社長の平山敏雄氏が、副会長にはライオンズクラブの西村吉春氏と



新潟

新たな体制で スタート

当団体の前身「新潟骨髄バンク推進連絡協議会」の代表であった金子和子さんが就任しました。新体制のスタートに伴い、十一月二日・八日まで県内七ヶ所をリレーシンポで廻りました。合計約八百人の参加者にバンクへの登録を呼びかけました。(小林)



強していきたい。と祝辞を述べていただき、本当に力強く感じられ、小さいながらも支部として頑張っていきたいと思っております。(小野)

埼玉

読書感想文コンクール表彰式

埼玉連絡会は、十一月二十二日に読書感想文コンクールの表彰式を行いました。コンクールには、昨年の二倍を越す五五九通の応募があり、当日は県知事賞や埼玉連絡会々長賞など十八人が表彰され、優秀賞の三人から朗読発表がありました。また、春日部東中の生徒さんによる「あつこの日記」のスライドも行われ、表彰式に花を添えました。(笠原)



NHK母と子のテレビ絵本で大評判! (4回放映)
金色のクジラ
白血病の弟を救うために兄が自分の骨髄を移植する迫真のドキュメント! 兄弟愛と命のきずなを感動的に描いています。
小学校・低学年向き
ひくまの出版 ¥1,030
☎053-592-4798

カンパ用: 同書挿絵入り
絵はがき4枚1組 ¥300
Tシャツ(クジラの絵入) ¥1,000
問合せ・見本ご注文:
茨城骨髄バンクを広める会
☎0297-66-7422 (岸川)

生命をつなぐ骨髄バンクの实情!
生命をください! 骨髄移植
適合ドナーを待つ患者と家族の叫び、ボランティアと医療従事者の活躍! 必要で十分な情報を網羅した好著!
定価1,700円
遠藤 允 講談社

*読売新聞、毎日新聞、中日新聞、各マスコミで話題!
●定価1400円税別
霧の中の生命
白血病を骨髄移植で治し、今日を生きたる驚嘆と感動の記録!
大谷貴子
発行リヨン社
〒112 東京都文京区音羽1-21-11
☎03(3946)0067 発売・二見書房